

中1 数学 平面図形 第1回 直線, 線分, 角

講師：千島 大輝

< 学習内容 >

- ▶ 平面図形の基礎
- ▶ 練習問題

平面図形の基礎 ①

◎直線・半直線・線分・中点◎

直線

… まっすぐ両方にのびている線



半直線

… 1点を端として一方にだけ伸びている線



線分

… 2点を両端にしてとまっている線



中点

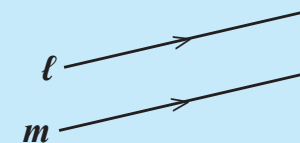
… 線分を二等分する点



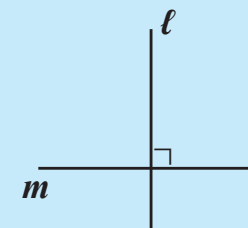
平面図形の基礎 ②

◎平行と垂直，角の表し方◎

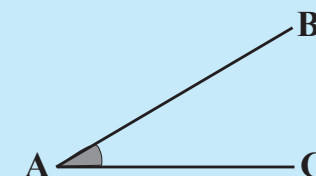
いくら延長しても交わらない2直線 l, m は平行であり，記号 $//$ を使って $l//m$ と表す。



交わって直角をつくる2直線 l, m は垂直であり，記号 \perp を使って $l\perp m$ と表す。
また，このとき，一方を他方の垂線という。



2直線 AB, AC によって角ができる。
この角を，記号 \angle を使って $\angle BAC$ と表す。



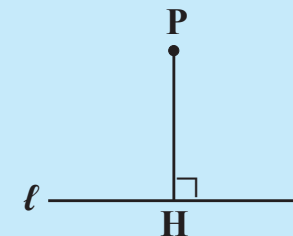
平面図形の基礎 ③

◎点と直線の距離◎

2点 A, B を結ぶ線分の長さが AB 間の距離である。

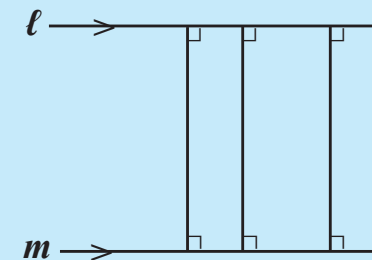


点 P から直線 l に垂線をひき、 l との交点を H とするとき、線分 PH の長さが点 P と直線 l の距離である。



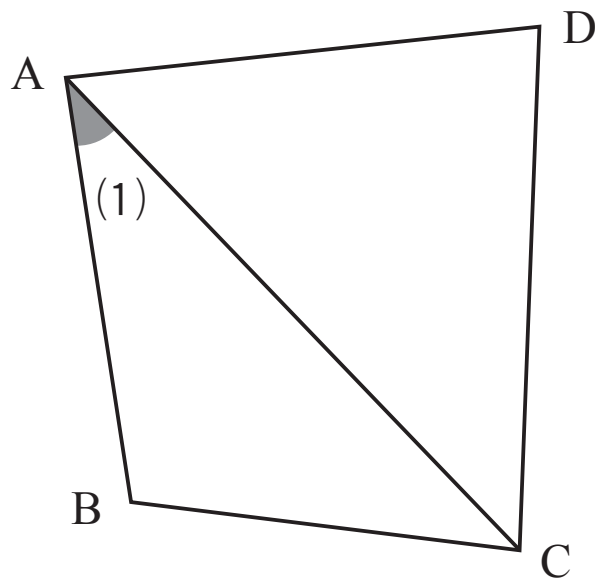
$l \parallel m$ であるとき、直線 l 上のあらゆる点と直線 m との距離は等しい。

この一定の距離が 2 直線 l, m 間の距離である。



練習問題

下の図において、(1)の角を記号を用いて表しなさい。



$\angle BAC$